

「雇用分野における男女共同参画について」に関する質疑等について

【ご質問】

1 岩見沢市の現状について（5 給与の状況）7 ページ

どの年代でも 30 代以上になると男性の方が 5 万円くらい高いというデータですが、管理職になっても同じく差があるのでしょうか。（ボーナスも含めて）

管理職になっても男女格差があるのかどうかということについては、岩見沢市の調査ではありませんが、厚生労働省で実施された「平成 30 年賃金構造基本統計調査」によりますと、部長級、課長級、係長級のいずれの役職においても男性の方が高いという結果が出ています。なお、調査は平成 30 年 6 月分の給与額について行われておりますので、ボーナス分は含まれていません。

2 岩見沢市の現状について（10 女性が働き続ける上で支障となること）12 ページ

「家事、出産、育児、介護と仕事の両立が大変」が 522 件で 77.4%となっています。確かにそう思います。今、岩見沢市役所では職場結婚を含め、どのくらい（何組）の夫婦が採用されているのでしょうか？

市職員課によりますと、一般行政職、いわゆる市役所で働いている正規職員（病院医療職、消防、緑陵教諭は除く）は、男女合わせて 539 人。そのうち女性は 145 人。配偶者がいる女性職員は 70 人で、夫婦ともに市職員は 33 組となっています。

【ご意見】

- ◎ 14 ページに女性が正規従業員として能力を発揮し、働き続けられる職場づくりのためにどのような取組みが必要かという設問がありますが、
 - ・特に性別にかかわらず能力主義的な人事管理は必要
 - ・知識、能力の取得研修は性別関係なく必要
 - ・災害時以外は長時間労働はなくすべき
 - ・どんな時でも働きやすい社内制度を充実することは重要 だと思います。